

2022 年度 臨床専門専修科生研修プログラム

| | |
|--|--|
| 講座名 | パーシャルデンチャー補綴学講座 |
| 主任教授 | 山下秀一郎 |
| プログラム責任者名 (プログラムの管理・運営) | 山下秀一郎 |
| プログラム修了時に資格要件を満たす学会認定等の名称 | 日本補綴歯科学会専門医・認定医 |
| 研修期間 (入学時期) | 2年間 (4月) 但し, 上記認定医取得等のため最長6年間の研修が可能 |
| 受入れ人数 (総数) | 若干名 |
| 指導医 | 山下秀一郎, 田坂彰規, 大平真理子, 田中章啓, 池田一洋, 上窪祐基, 加藤芳実 |
| 修了の認定要件 | 所定のプログラムを修了すること |
| プログラムの目的 | |
| 日本補綴歯科学会の専門医・認定医資格取得に必要な補綴治療の研修を目的とする | |
| ユニット | |
| パーシャルデンチャー補綴学講座の臨床専門専修科プログラム | |
| 一般目標 (GIO) | |
| 日本補綴歯科学会の専門医・認定医資格を取得するために, 知識, 技能を修得する | |
| 行動目標 (SBOs) | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 歯科医師としての倫理観, あるべき態度や価値観を理解する. 2. 部分歯列欠損の補綴治療に必要な専門性の高い臨床技能と知識を有する. 3. 医療安全に常に気を配り, 緊急時にも即座に対応する. 4. 診療スタッフとの連携による効率の良い診療を実施する. 5. 収益性の高い診療体系を構築する. 6. 歯科診療所・病院連携を密にした高次歯科医療を担う責任を有する. 7. 担当した症例に対する高いプレゼンテーション能力を有する. | |
| 方略 (LS) | |
| 臨床, シミュレーション, 講義, 勉強会, 症例検討会 | |
| 評価 (EV) | |
| 形成的評価, 観察記録 | |
| プログラム修了時における学会認定医等の具体的申請基準 | |
| 日本補綴歯科学会専門医申請資格: 5年以上継続している会員歴, 認定研修機関で5年以上の診療および研究に従事, 多肢選択式筆記試験に合格など 日本補綴歯科学会認定医申請資格: 歯科医療に2年以上従事し, 認定研修機関に所属 多肢選択式筆記試験に合格など | |
| 問い合わせ先 | 教授・山下秀一郎 (syamashita@tdc.ac.jp) |